

須木中学校通信

令和6年度 9月号
小林市立須木中学校
令和6年9月26日(木) 文責: 中屋敷



○すき納涼花火大会 9月15日(日)

台風による影響が心配される中、無事に花火大会当日を迎えることができました。金曜日の準備の手伝いをはじめ、本番での発表、次の日の片付けボランティアまで、須木中学校の生徒が大活躍の三日間でした。

花火の打ち上げ前には、「いちょう太鼓」に二名出演したり、全校生徒のダンスでは、カラフルな法被で花火大会を盛り上げたりすることができました！



○避難訓練（地震） 9月2日(月)

防災の日を受けて、9月2日の5時間目に地震を想定した避難訓練を行いました。それぞれの教室から運動場への避難を行い、その後教室に戻って人吉盆地南縁断層地震についての話を聞きました。

さらに、災害の「備え」チェックリストの確認や、防災についてのクイズを行いました。



○ものづくり教室 9月6日(金)

畳技能士の6名の方に指導をしていただきながら、ミニ畳づくりに挑戦しました。

型を取って、畳縁を切ったり、畳表に縫い付けたりと、多くの作業を丁寧に教えていただきながら取り組み、全員が立派な畳を完成させることができました。技能士の皆様ありがとうございました。



○3年ライフプランセミナー 9月12日(木)

3年生が総合の時間に「小林の未来予想図」に取り組んでいますが、当日は生徒自身のライフプランについて学ぶ授業がありました。講師は、明治安田生命小林営業所所長の下田様でした。生徒自身が自分の将来について、収入や支出の面から具体的にシミュレーションする体験などができ、今後のキャリア教育にも大変役立つ内容でした。



○キャリア教育講座 9月20日(金)

当時は、2022年度に飯野高校の魅力化コーディネーターとして活躍された、NECの文教科学インテグレーション統括部に所属されている、大工原忠相様が講師で来てくださいました。

全校生徒が自分や地域の将来を考える上で、今後十数年で実現するスマートナノマシンやAIエージェント等の先端技術、そのとき自分たちが求められる力、それに宮崎県の今後の人口推移等を交えながらお話を伺いました。



○10月の主な予定

1日(火)・3日(木) 水泳
5日(土)・6日(日) 地区中体連秋季大会
8日(火) 水泳予備日
11日(金) 1学期終業式(12日～15日:秋季休業日)



16日(水) 始業式、生徒会任命式
17日(木)・18日(金) 3年実力テスト
24日(木) ほぜ祭り土俵縄つくり
25日(金)～ 県中体連秋季大会
※変更の場合もありますので、学級通信等でご確認ください。



○編集後記

夏休み明け以降、行事の多い月でした。特に外部からの様々な方々に講師として来ていただき、ものづくりから人生設計まで、様々な方向からキャリア教育を深めることができました。専門家の先生方のお話は大人にとっても大変勉強になりました。キーワードは「問題発見力」「的確な予測」「革新性」です。

延期されていた花火大会が無事に終了しました。準備から片付けまで様々な場面で黙々とボランティア活動を行う生徒達を頼もしく感じています。(中)